

Ksプリント課金システム

—小規模サーバー版—

Ksプリント課金システムはあらゆるWindowsアプリケーションの印刷において料金徴収を可能とするシステムです。



お客様に合わせて最適なシステムを構築します。

Ksプリント管理システムはお客様の運用形態に合わせてコイン装置、プリペイドカードなど複数の課金方式に対応しています。またカスタマイズにも柔軟に対応し、お客様の状況に即した最適なシステムを構築します。

様々な課金装置が使用可能



コンビニ等で課金コピーに使用されているコイン式課金装置、プリペイドカード装置、ICカード等、使用環境に合わせた課金装置が使用できます。

クライアントはWindows、Macに対応

クライアントPCはWindows (2000、XP、VISTA、7)に加えて、Mac (OS10.3以降)にも対応しています。

大判を含む主要なプリンタに対応

リコー、富士ゼロックス、NEC、エプソン、キヤノン、京セラミタ、富士通、東芝テック、沖データ、コニカミノルタのレーザ、LEDプリンタに対応しています。(エプソン、HP、オセの大判プリンタの対応も可能です)

用紙サイズ、カラー別に自由に単価設定できます

同じ用紙サイズでも、対象データをモノクロで印刷するかカラーで印刷するかによって印刷コストが変わります。Ksプリント課金システムでは用紙サイズ、カラー/モノクロ別に単価設定が可能です。

多彩なユーザー認証方式をサポート

大学や専門学校ではADやNTドメイン等の認証サーバーを使用し、公共図書館やネットカフェではユーザーが任意の文字列を入力する自由文字列方式など多彩なユーザー認証方式をサポートしています。

ロゴのカスタマイズ機能

操作画面のロゴは画像データを指定することで自由にカスタマイズできます。

印刷されたことが確認されてから料金を徴収します。

プリンターに出力されたことを確認してから料金を徴収します。紙詰まり、トナー切れ等のトラブル発生で印刷されなかった時は、料金を徴収しません。

サービスするデータを選びません。

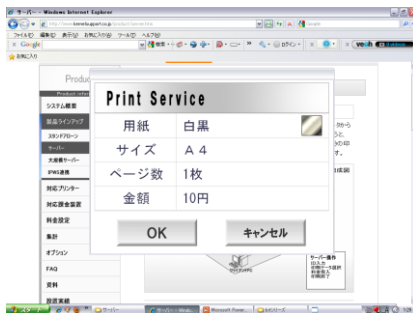
インターネットの検索結果でも、ワード文書でも、通常のプリントアウトを行なうことが出来るアプリケーションの印刷全てが課金の対象になります。

印刷イメージ(自由文字列の場合)

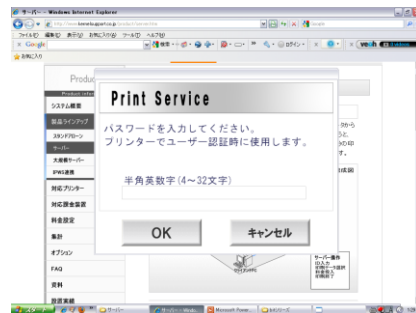
クライアントPCでの操作



1 クライアントPCではアプリケーションから通常の印刷操作をすることができます。

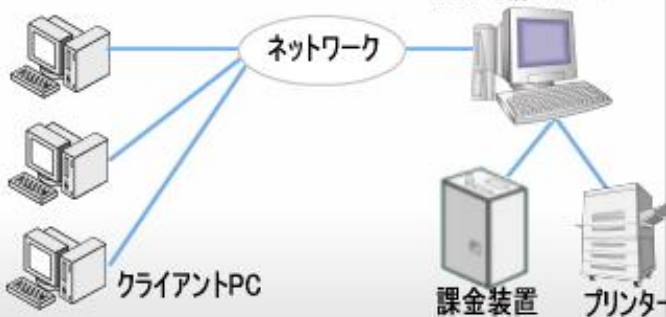


2 枚数や料金が表示されます。



3 ユーザー名などを入力します。(ユーザー管理方式により異なります)

サーバーシステム構成図



印刷データがサーバーに送信されます。

印刷データがサーバーに送られます。実際の印刷はプリンターが接続された印刷課金サーバーで行ないます。ユーザー管理はAD、NTDメイン、LDAP、メールサーバー、ICカードなど多彩なユーザー管理方式に対応しています。またユーザー管理を行っていない環境でも、任意の文字列をパスワードとして使用する自由文字列方式をサポートしています。

サーバーPCでの操作



1 クライアントPCで入力したユーザー名を入力します。(タッチパネルまたはマウス)



2 印刷ジョブの一覧が表示されます。印刷するジョブを選択します。



3 最後に料金がもう一度表示されます。課金装置に料金を投入して印刷を開始します。

(開発・販売) 株式会社カーネルサポート

〒244-0843
神奈川県横浜市栄区長尾台町251-3
TEL:045-851-4811 FAX:045-851-4811
e-mail sales@kernel-support.co.jp
HomePage <http://www.kernel-support.co.jp>

お問い合わせ先

